

復興と男女共同参画等に関する 調査結果について

平成28年3月

復興庁男女共同参画班

調査目的・概要・項目

【調査目的】

平成27年12月に、第4次男女共同参画基本計画が策定され、復興に関する項目が新たに立てられた。

この中で「復興に係る統計情報等について、統計情報等の取得の目的等を考慮し、地方公共団体等の協力を得ながら男女別データを把握し、まちづくり等の復興施策への活用を働きかける。」旨の内容が盛り込まれた。

このような動きに加え、東日本大震災の発生から5年を迎えた今、復興過程における男女共同参画等の現状を把握するとともに、今後取り組むべき内容等の参考とするため、本調査を実施する。

【調査概要】

- 調査対象
岩手県、宮城県、福島県、及び同三県下の全市町村
- 調査機関
平成27年12月22日～平成28年1月22日
- 調査方法
調査票を送付し、期限までに回答するよう要請
(電子メールで実施)
- 調査実施者
復興庁男女共同参画班

【調査項目】

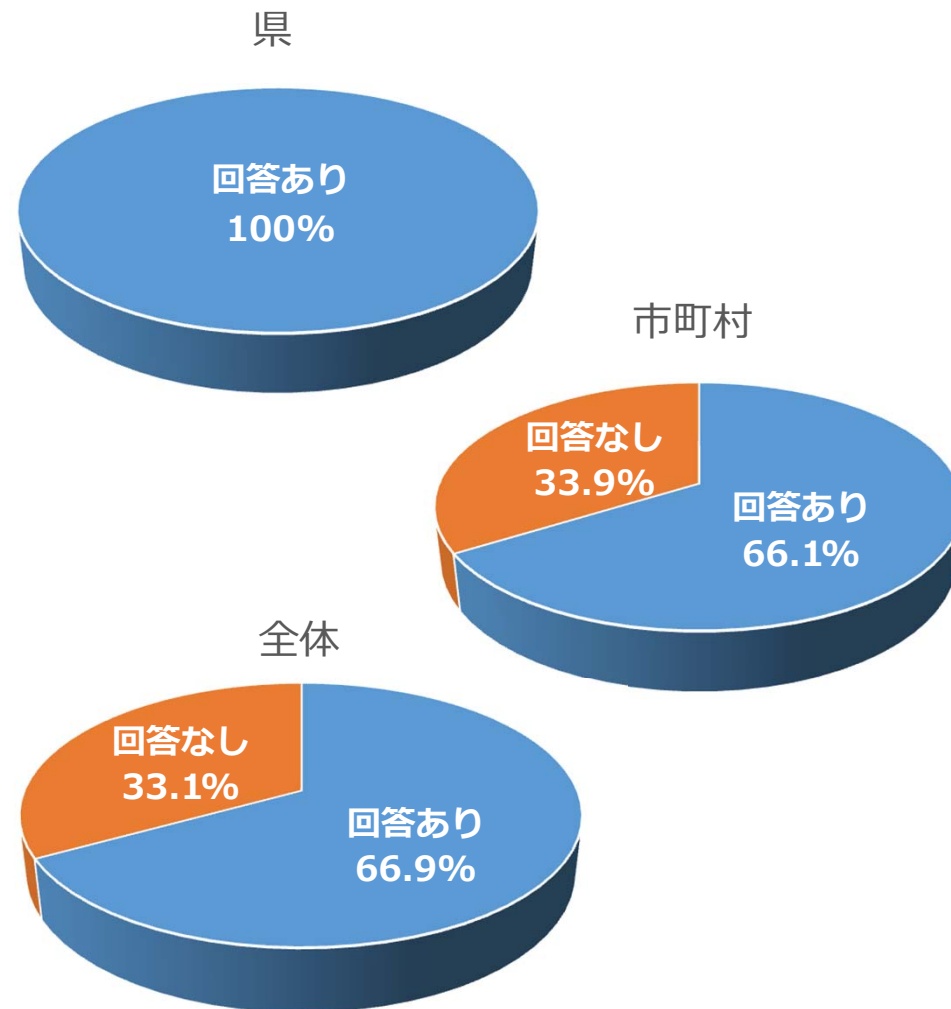
- 復興計画について (Q1～12)
 - 復興計画の策定について
 - 策定委員会の構成について
 - 推進委員会の構成について
 - 策定・推進における男女共同参画担当部署との連携 等
- 男女共同参画計画について (Q13～15)
- 復興に向けた具体的な取組について (Q16～19)
 - 復興まちづくりについて
 - 災害公営住宅について 等
- 自由意見 (Q20)
 - 男女共同参画の視点からの復興に関して

回収結果

【回収結果】

回答の回収結果は、次のとおり。

調査対象	配布数 (件)	有効回収数 (件)	有効回収率 (%)
県	3	3	100.0
市町村	127	84	66.1
岩手県	33	25	75.8
宮城県	35	27	77.1
福島県	59	32	54.2
全体	130	87	66.9



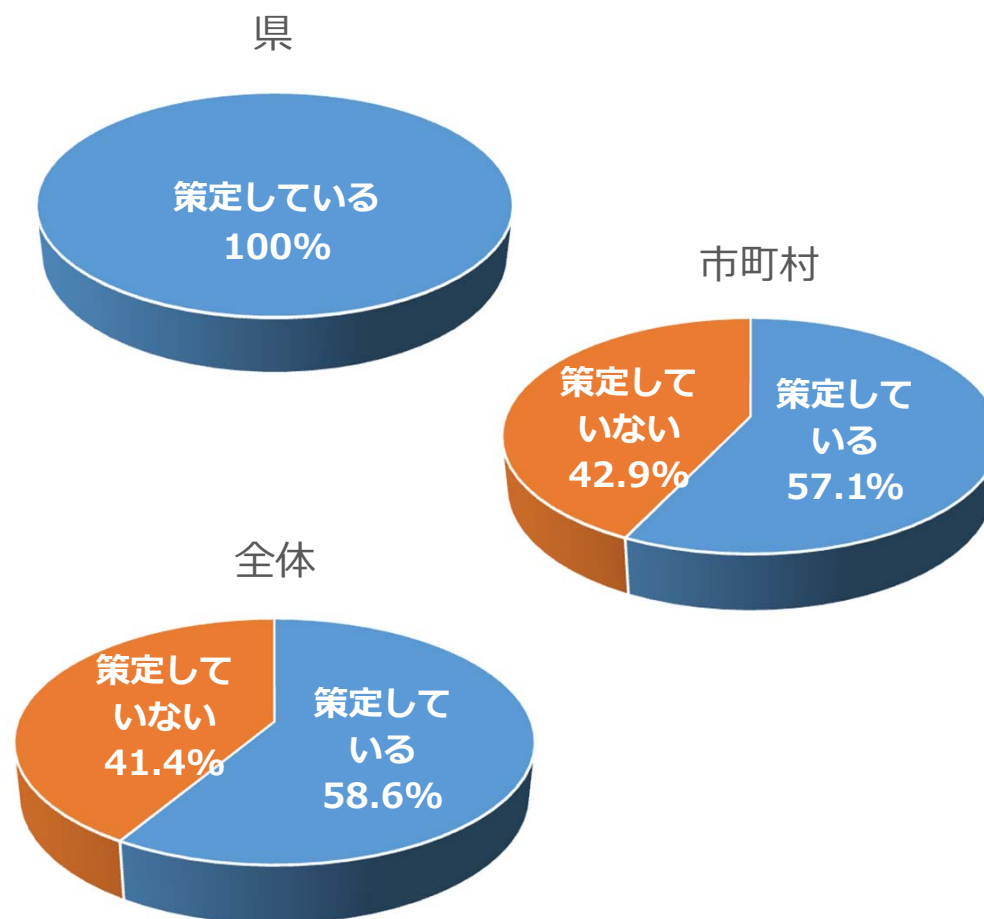
復興計画について

復興計画の策定について

【Q1】貴自治体において、東日本大震災に関する「復興計画(※)」は策定していますか。

(※)「復興計画」とは、ここでは、復興に向けた道筋や計画期間内の具体的な取組を記載した計画のことをいいます。

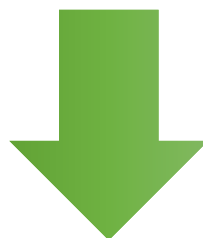
調査対象	回収数 (件)	策定数 (件)	策定率 (%)
県	3	3	100.0
市町村	84	48	57.1
岩手県	25	12	48.0
宮城県	27	19	70.4
福島県	32	17	53.1
全体	87	51	58.6



復興計画の策定について

【Q2】 貴自治体における東日本大震災に関する「復興計画(※)」について教えてください。

(※)「復興計画」とは、ここでは、復興に向けた道筋や計画期間内の具体的な取組を記載した計画のことをいいます。



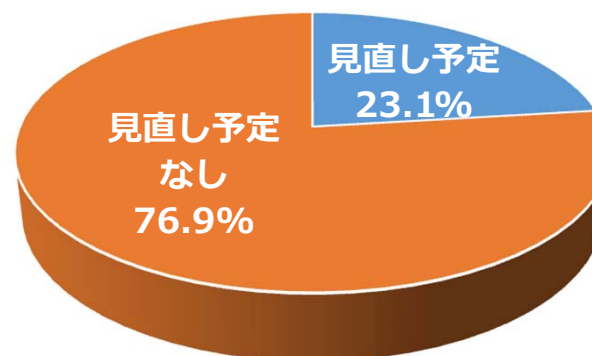
委員会ごとの名称・構成等については大部のため、
「委員会一覧」を参照。

復興計画について

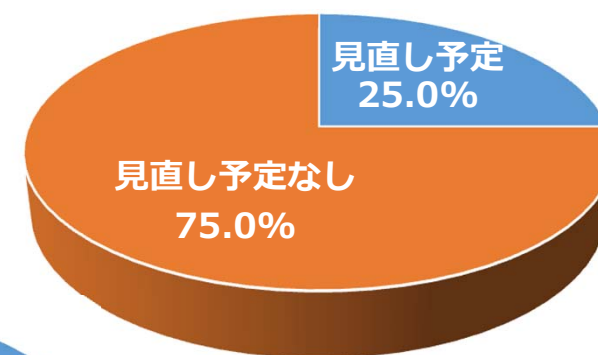
【Q3】 貴自治体では、「復興計画」の見直しを予定していますか。

調査対象	見直し予定数／計画数 (件)
岩手県	3/13
宮城県	5/20
福島県	6/18

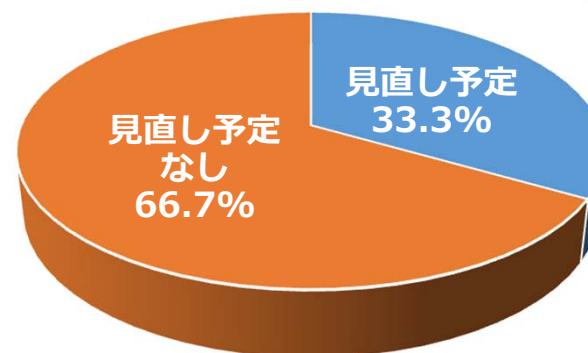
岩手県（市町村含む）



宮城県（市町村含む）



福島県（市町村含む）

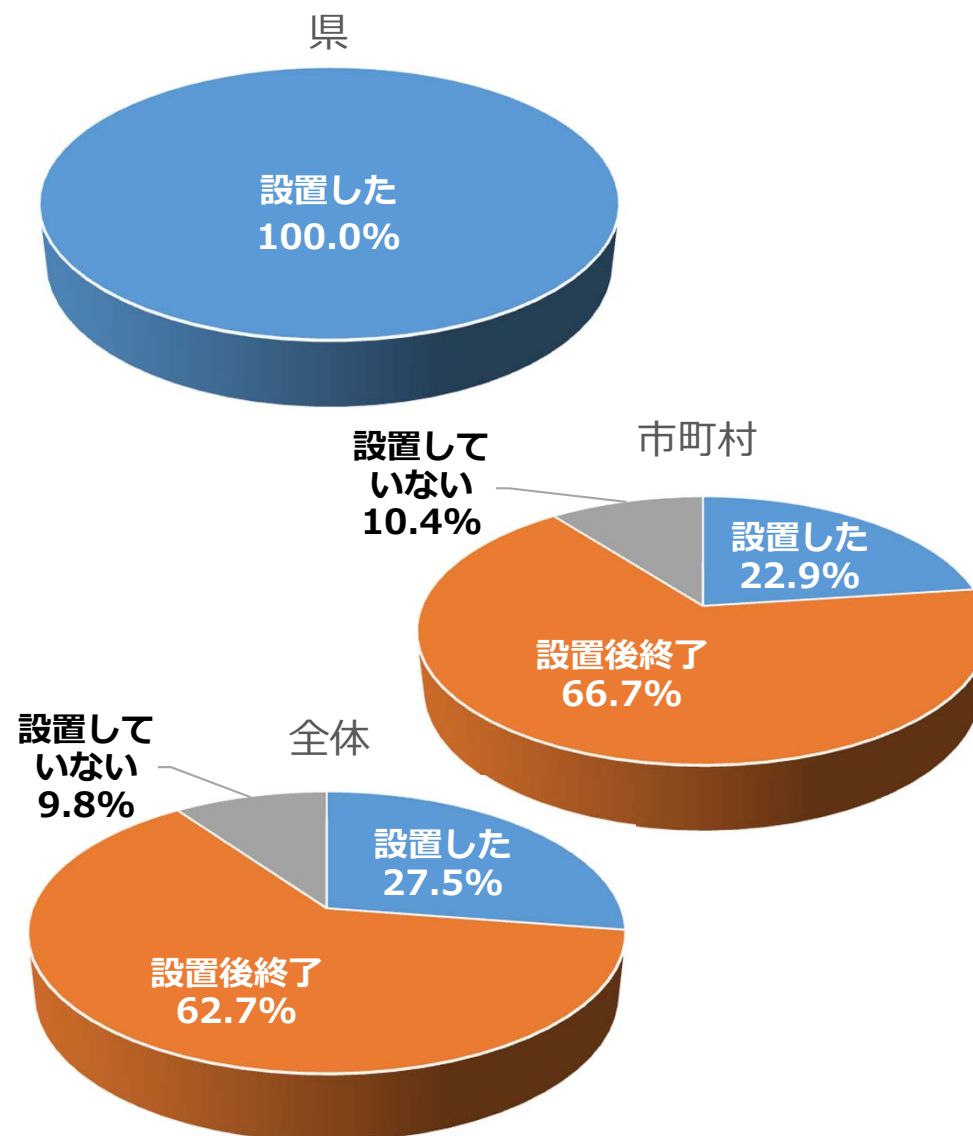


復興計画について

策定委員会について

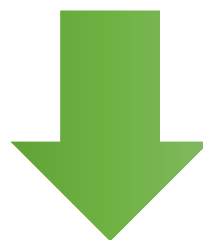
【Q4】貴自治体では、復興計画の策定に向けた委員会等を設置しましたか。

調査対象	設置した		設置後終了		設置していない		合計
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	
県	3	100.0	0	0.0	0	0.0	3
市町村	11	22.9	32	66.7	5	10.4	48
岩手県	0	0.0	11	91.7	1	8.3	12
宮城県	7	36.8	12	63.2	0	0.0	19
福島県	4	23.5	9	52.9	4	23.5	17
全体	14	27.5	32	62.7	5	9.8	51



【Q5】 Q4で「1 設置した」と回答した方にお聞きします。復興計画の策定に向けた委員会等の男女別構成員数について記載してください（オブザーバーは除く）。

【Q6】 Q4で「2 設置していたが、委員会等が終了した（他の目的の委員会への移行を含む）」と回答した方にお聞きします。復興計画の策定に向けた委員会等が終了したのは、いつですか。また、委員会等の終了直前の男女別構成員数について記載してください。

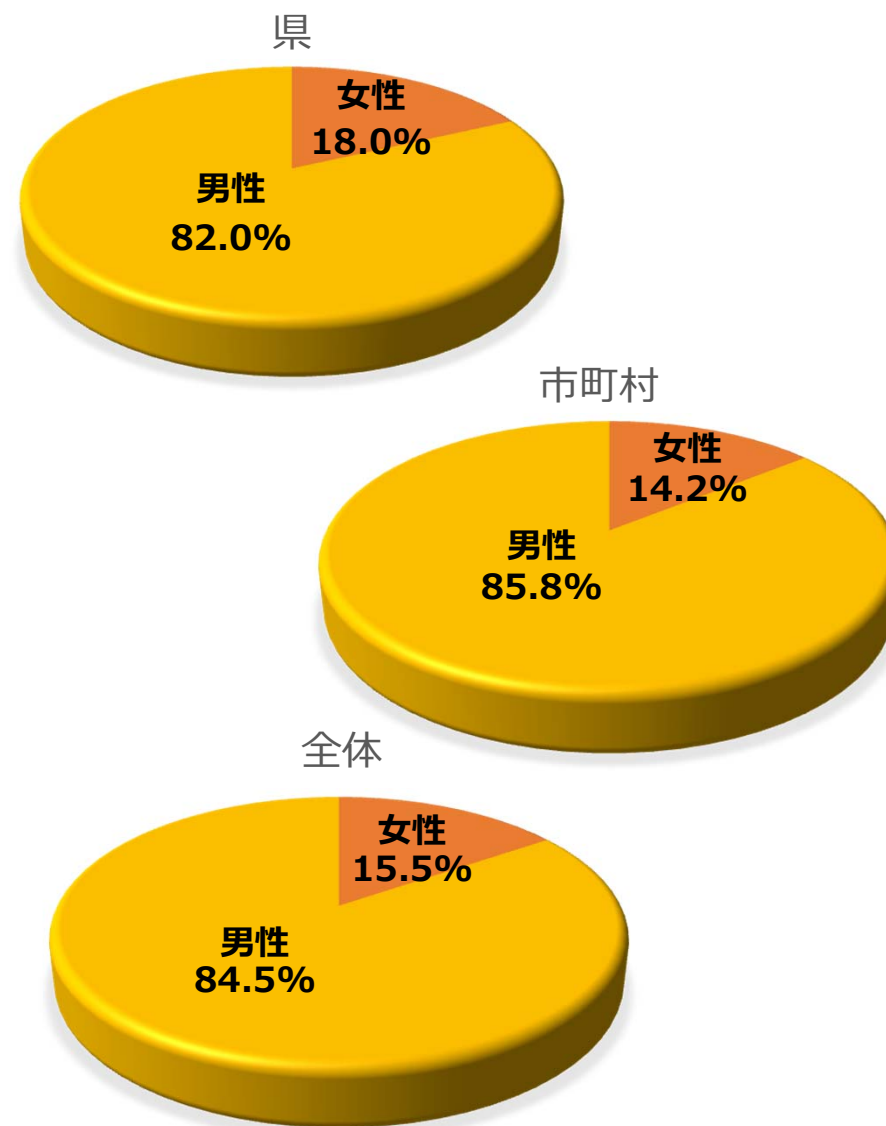


委員会ごとの名称・構成等については
大部のため、「委員会一覧」を参照。

復興計画について

【Q5】策定委員会（継続）における女性割合

調査対象	委員会数	委員数 (人)	女性 委員数 (人)	女性委員 割合 (%)
県	7	122	22	18.0
市町村	16	253	36	14.2
岩手県	0	0	0	-
宮城県	10	137	15	10.9
福島県	6	116	21	18.1
全体	23	375	58	15.5

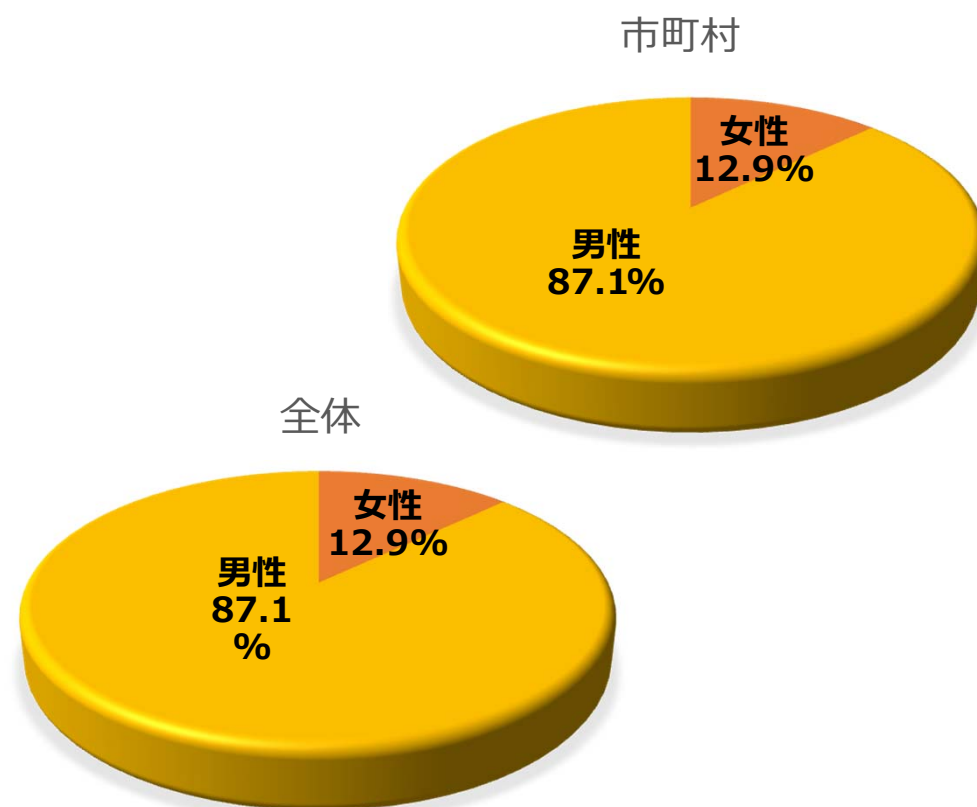


復興計画について

【Q6】策定委員会（終了）における女性割合

調査対象	委員会数	委員数 (人)	女性 委員数 (人)	女性委員 割合 (%)
県	0	0	0	-
市町村	40	925	119	12.9
岩手県	14	431	42	9.7
宮城県	14	242	26	10.7
福島県	12	252	51	20.2
全体	40	925	119	12.9

県
終了した委員会なし



【Q5】委員会の運営等について、男女共同参画の視点から特記すべき事項があれば、ご自由にご記入ください。

○ 女性・市民の意見の聴取

- 女性の視点からの貴重な意見や提言・アイデアを具体的な取組の参考として活用していくため、「女性との意見交換会」を開催。
- 「市民協働」の理念のもと、広く市民の意見・意向を伺うため、住民自治協議会を単位とした「地区懇談会」を開催。

○ 女性の積極的な登用

- 専門部会員の選考基準において、策定委員会で意見のあった「女性の登用を積極的に行う」こととした。
- 構成員に女性を加えることにより、女性の視点を取り入れた運営を図っている。

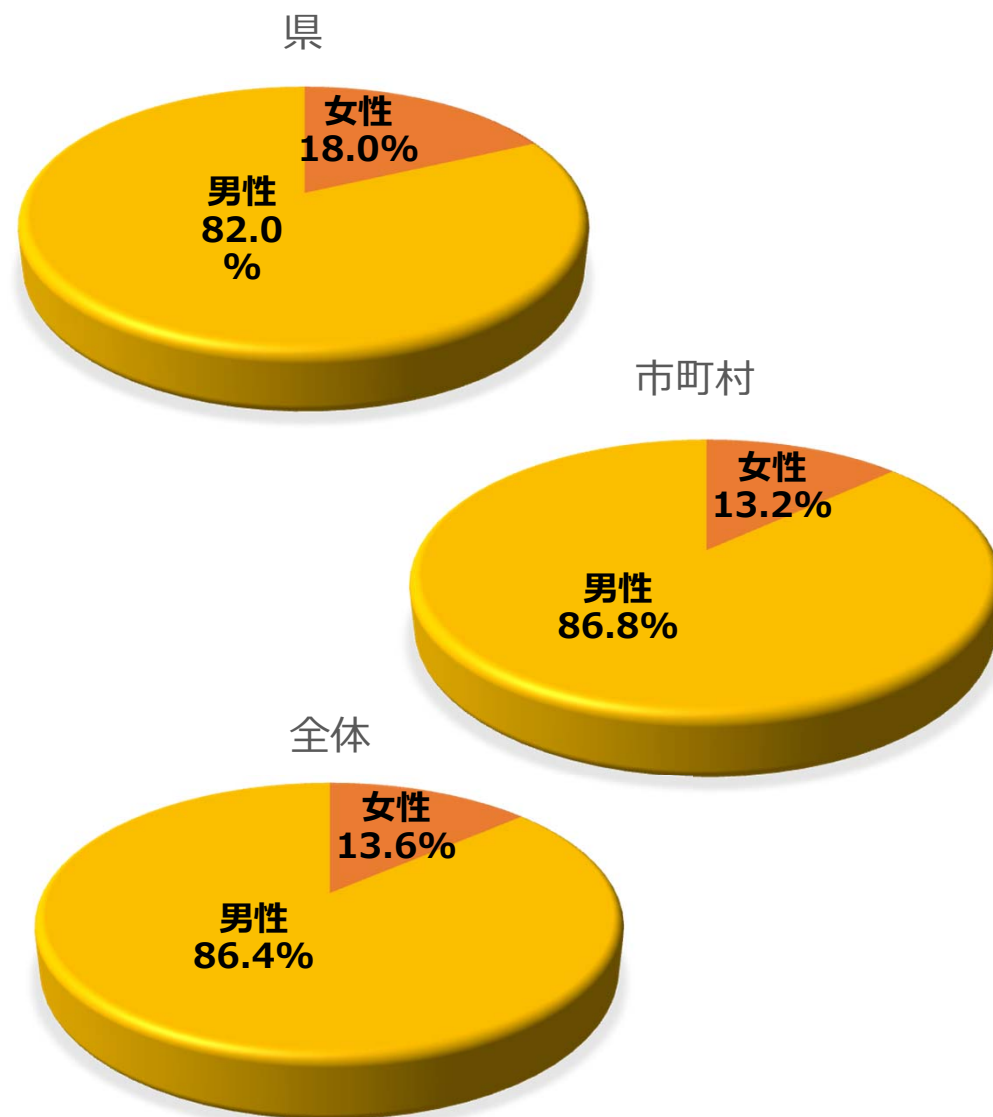
○ 有識者・専門家の参画

- 農林水産、教育、医療、福祉等の各分野のほか、女性参画、子育て関連に関する有識者を委員として選任した。
- 特別委員で構成する検討部会には、女性の視点からの企画・プロデュースを専門とする民間企業に参画させた。

復興計画について

【Q5とQ6の合算】 策定委員会における女性割合

調査対象	委員会数	委員数(人)	女性委員数(人)	女性委員割合(%)
県	7	122	22	18.0
市町村	56	1,178	155	13.2
岩手県	14	431	42	9.7
宮城県	24	379	41	10.8
福島県	18	368	72	19.6
全体	63	1,300	177	13.6

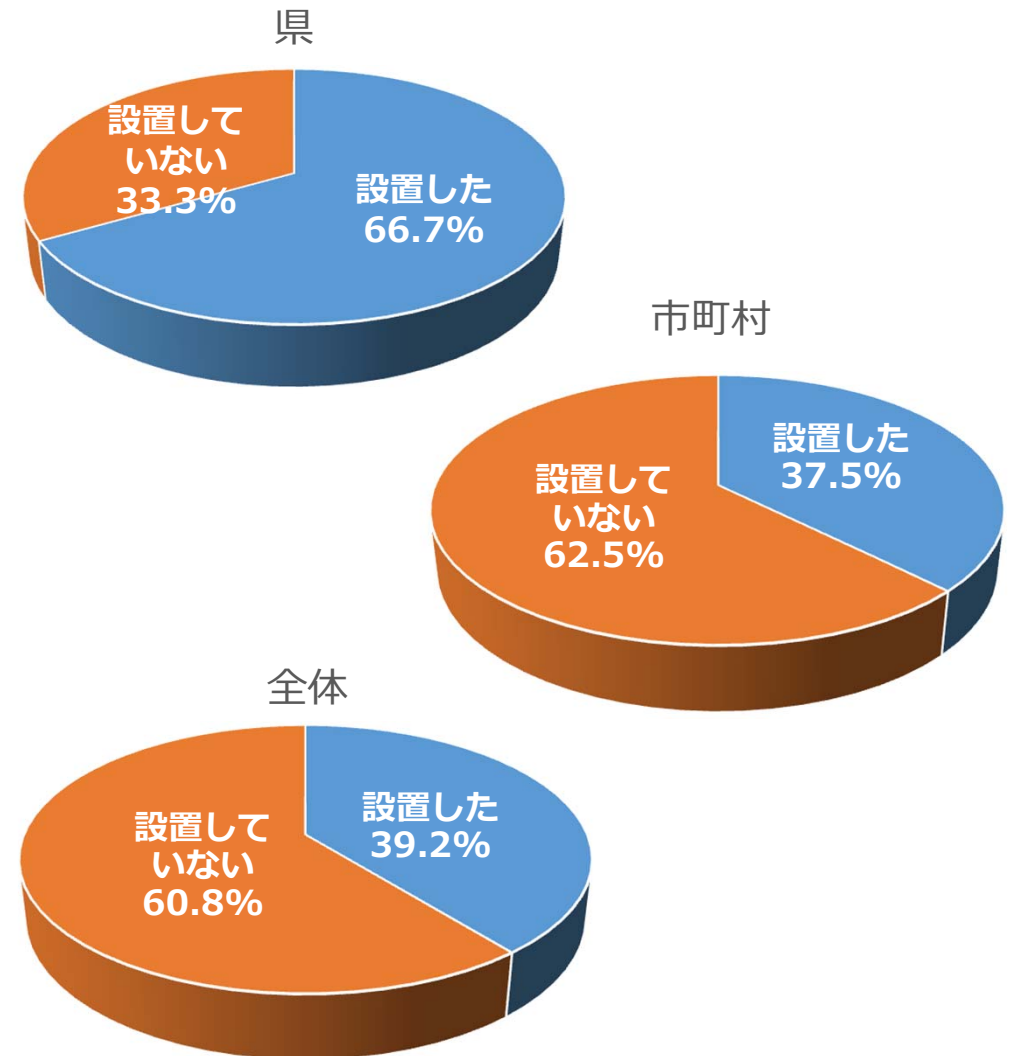


復興計画について

推進委員会について

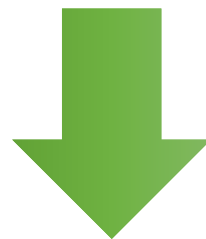
【Q7】貴自治体では、復興計画の策定後に、復興計画を円滑に推進し、推進状況を把握するための委員会等を設置しましたか。

調査対象	設置した		設置していない		合計
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	
県	2	66.7	1	33.3	3
市町村	18	37.5	30	62.5	48
岩手県	7	58.3	5	41.7	12
宮城県	9	47.4	10	52.6	19
福島県	2	11.8	15	88.2	17
全体	20	39.2	31	60.8	51



推進委員会について

【Q8】 Q7で「1 設置した」と回答した方にお聞きします。復興計画策定後の進捗状況把握のための委員会等の男女別構成について記載してください（オブザーバーは除く）。

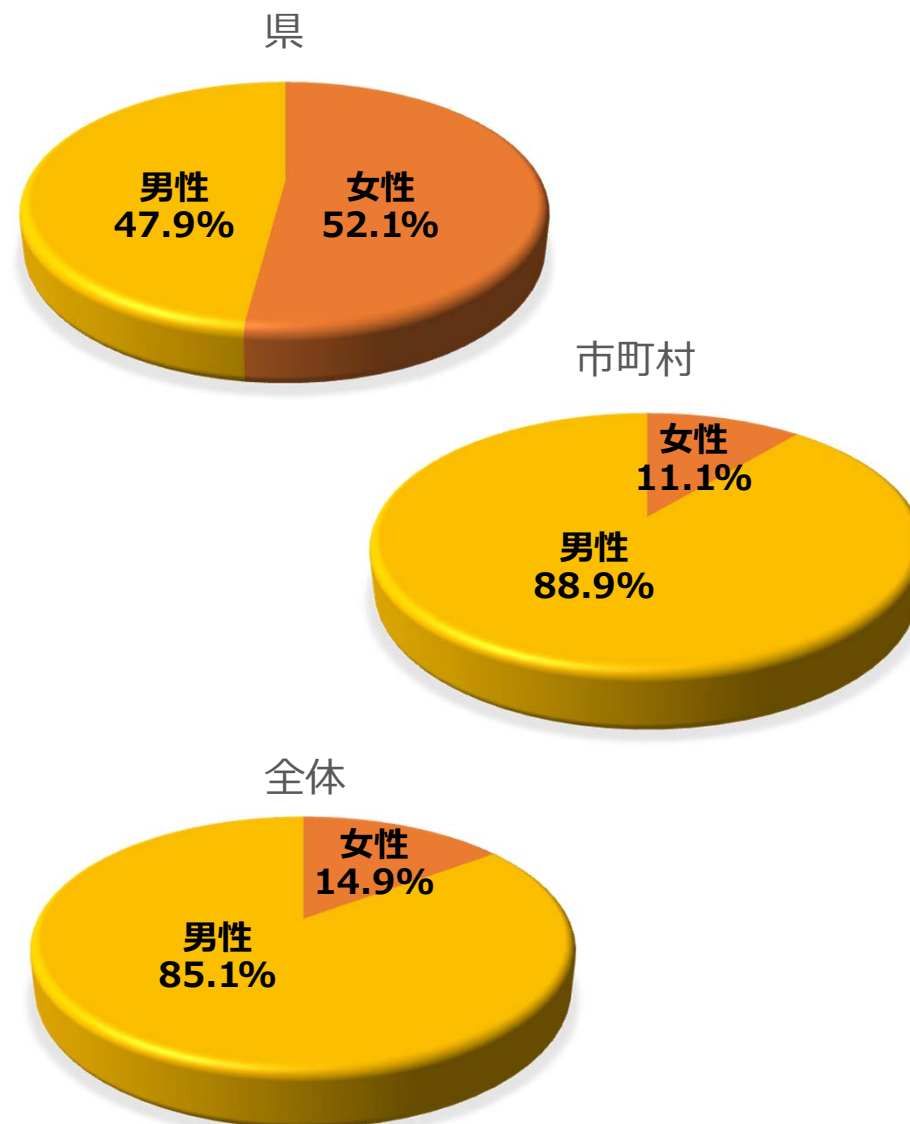


委員会ごとの名称・構成等については大部のため、
「委員会一覧」を参照。

復興計画について

【Q8】 推進委員会における女性割合

調査対象	委員会数	委員数(人)	女性委員数(人)	女性委員割合(%)
県	4	48	25	52.1
市町村	20	470	52	11.1
岩手県	8	223	25	11.2
宮城県	9	198	26	13.1
福島県	3	49	1	2.0
全体	24	518	77	14.9



【Q8】 委員会の運営等について、男女共同参画の視点から特記すべき事項があれば、ご自由にご記入ください。

○ **女性の登用**

- 女性参画推進専門委員会を設置。
- 委員会等への女性委員の登用率の目標値を設定。
- 女性委員からの要望で女性委員を増員。
- 女性の視点を取り入れた運営を図るため女性委員を登用。

○ **性別等の考慮**

- 委員の選考方法において、「性別等を考慮」することとした。

○ **会合運営上の配慮**

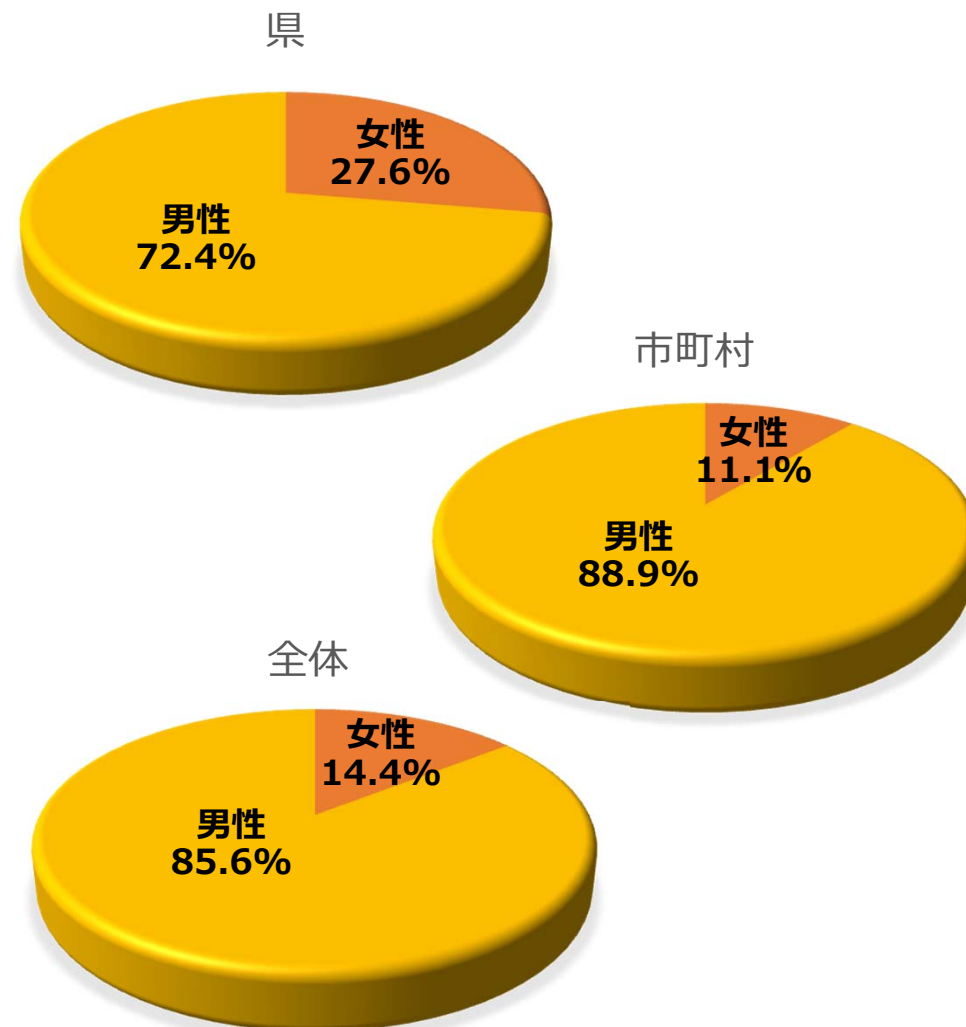
- 男女隔てなく、全員に一言でも発言してもらうよう進行を促した。

復興計画について

策定・推進委員会について

【Q5,Q6,Q8の合算】策定・推進委員会における女性割合

調査対象	委員会数	委員数(人)	女性委員数(人)	女性委員割合(%)
県	11	170	47	27.6
市町村	72	1,578	205	13.0
岩手県	22	654	67	10.2
宮城県	31	545	66	12.1
福島県	19	379	72	19.0
全体	83	1,748	252	14.4



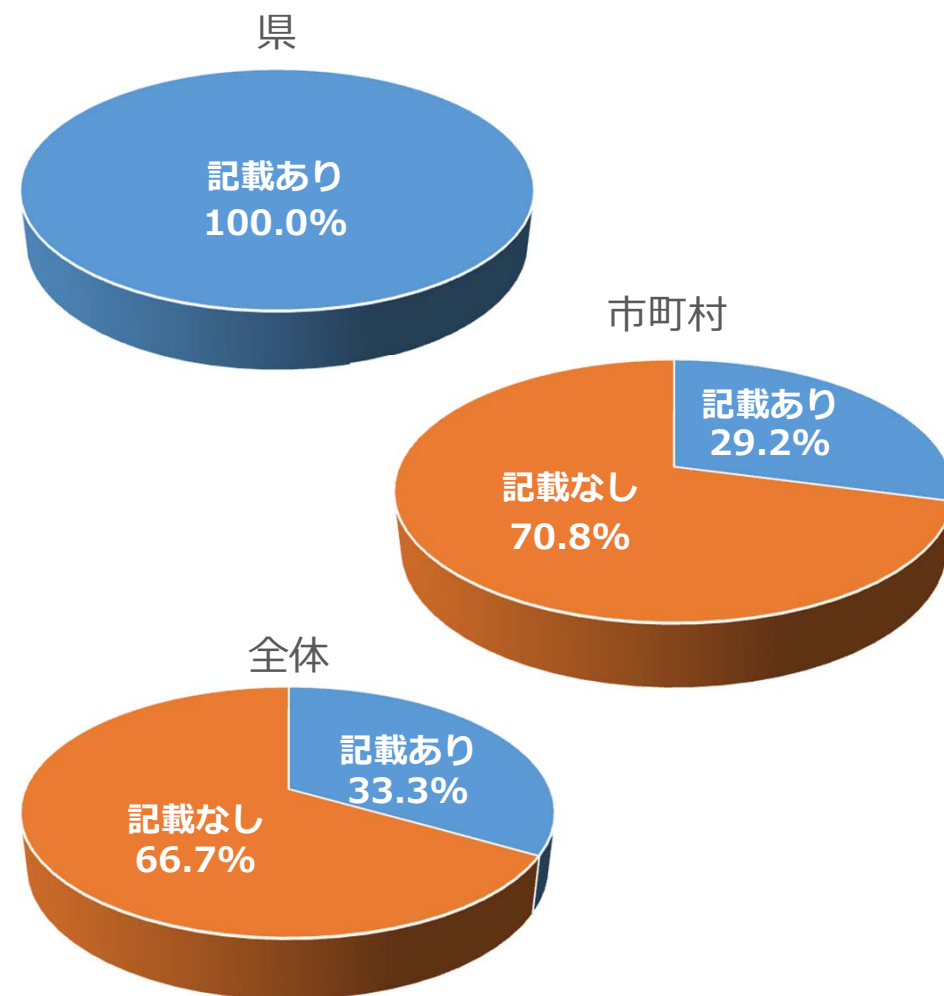
復興計画について

復興計画と男女共同参画について

【Q9】 貴自治体の復興計画には、男女共同参画の視点（※）に配慮した記載はありますか。

※「男女共同参画の視点」については別添をご参照ください。

調査対象	復興計画	男女共同参画の記載あり	記載がある割合
県	3	3	100.0
市町村	48	14	29.2
岩手県	12	5	41.7
宮城県	19	3	15.8
福島県	17	6	35.3
全体	51	17	33.3



【Q10】 貴自治体の復興計画において、男女共同参画の視点から特記すべき事項があれば、ご自由にご記入ください。

○ **多様な視点への配慮**

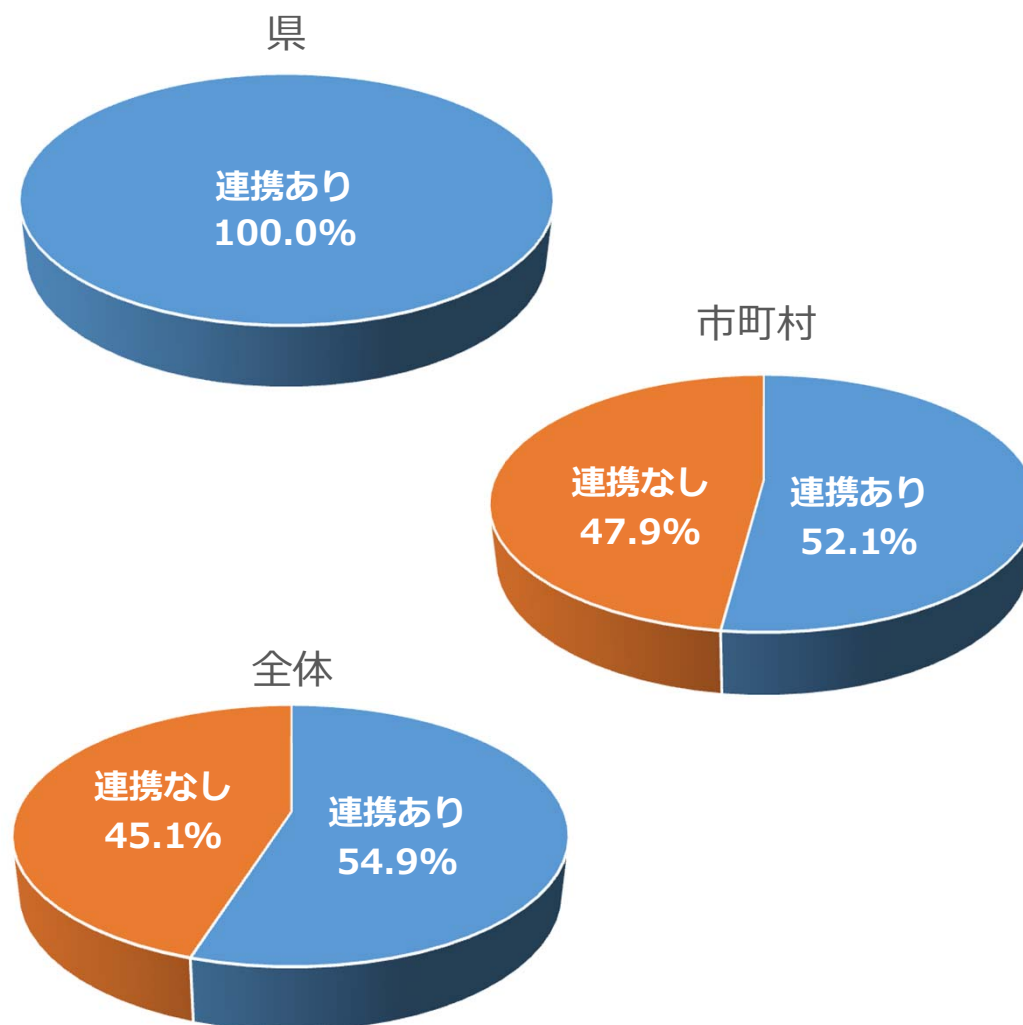
- 女性参画推進専門委員会を設置。
- 従来の観念にとらわれない自由な発想と新しい視点として、男女共同参画の視点についても取り入れるべきと考えている。
- 町民誰もが、孤立せず、互いに「支え合い誰もが暮らし続けられる地域社会づくり」を基本方針としている。
- 復興に当たっては、男女共同参画の機会を確保するなど、地域の多様な主体の協働の強化を明記している。

復興計画について

復興計画と担当部署との連携について

【Q11】復興計画の策定や推進に当たって、庁内の男女共同参画担当部署と連携しましたか。

調査対象	復興計画あり	担当部署との連携あり	連携がある割合(%)
県	3	3	100.0
市町村	48	25	52.1
岩手県	12	10	83.3
宮城県	19	5	26.3
福島県	17	10	58.8
全体	51	28	54.9



復興計画と担当部署との連携について

【Q11】連携している場合は具体的な内容を、連携していない場合はその理由をご記入ください。

○ **連携している**

- ・ 担当部署が参画した。
- ・ 担当部署の意見を反映した。

○ **連携していない**

- ・ 男女を問わず市民一丸となって最も望ましいあり方で進めた。
- ・ 担当部署がない。
- ・ ハード面の整備についてまとめた。
- ・ 余裕がなかった。

【Q12】復興計画の策定や推進に当たって、男女共同参画の視点を反映した取組や何かご意見等がありましたらご自由にお書きください。また、外部の専門家（コンサルタント等）や団体（大学、企業、NPO等）と連携して実施した取組がありましたら、その詳細もご記入ください。

○ **多様な市民の意見**

- ・ 女性参画推進専門委員会を設置。
- ・ 女性会議構成団体や高校生との意見交換会。
- ・ 市民、事業者や高校生を対象としたアンケートや住民意見交換会、パブリックコメントの実施。
- ・ 高齢者世代、子育て世代、若者世代などの、階層ごとのヒアリング。

○ **NPO、企業、大学等との連携**

- ・ 町内のNPO等の各種団体や企業、大学とともにテーマ別（福祉、教育、産業等）に分科会を開催。
- ・ 行政、大学教授等により構成される推進会議を開催し、課題解決、事業実施に向けた検討。

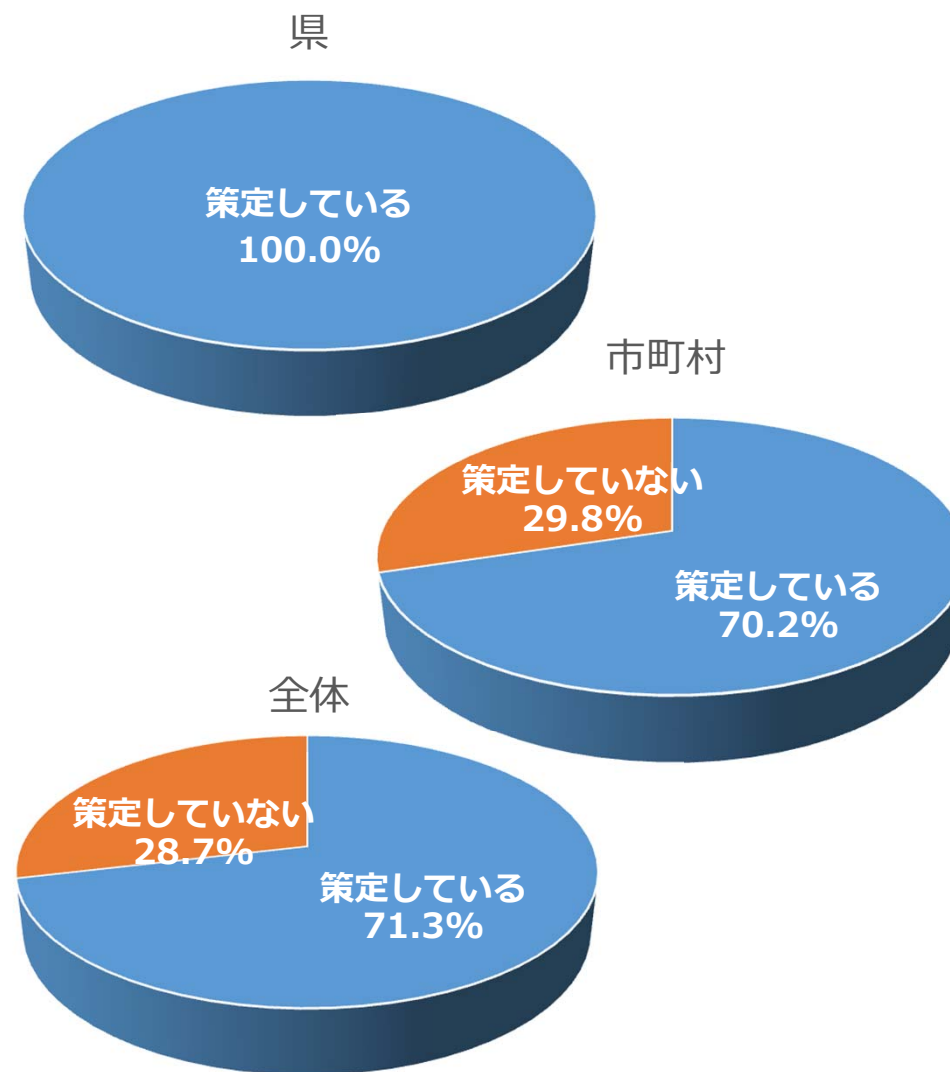
○ 復興計画と男女共同参画の視点について（Q1～Q12の総括）

- ① 回答の回収割合は**66.9%**（87/130自治体）である。県は**100.0%**（3/3）、岩手県市町村は**75.8%**（25/33）、宮城県市町村は**77.1%**（27/35）、福島県市町村は**54.2%**（32/59）である。
- ② 復興計画の策定・推進における委員会の女性の割合は**14.4%**（252/1,748人）である。また、個別にみていくと、各県では**27.6%**（47/170）、岩手県内の市町村では**10.2%**（67/654）、宮城県内の市町村では**12.1%**（66/545）、福島県内の市町村では**19.0%**（72/379）となっている。
- ③ 終了した策定委員会の女性の割合は**12.9%**（119/925人）、継続中の策定委員会の女性の割合は**15.5%**（58/375人）、推進委員会の女性の割合は**14.9%**（77/518人）である。
- ④ 策定された**51の復興計画**のうち、**17計画**において、男女共同参画の視点に関わる記載がある。その割合は**33.3%**である。
- ⑤ 策定された**51の復興計画**のうち、**28自治体**において、策定時に男女共同参画担当部署との連携（担当部署の参画、担当部署の意見の反映）が行われている。その割合は**54.9%**である。

男女共同参画計画について

【Q13】 貴自治体では、男女共同参画計画を策定（又は策定を予定）していますか。

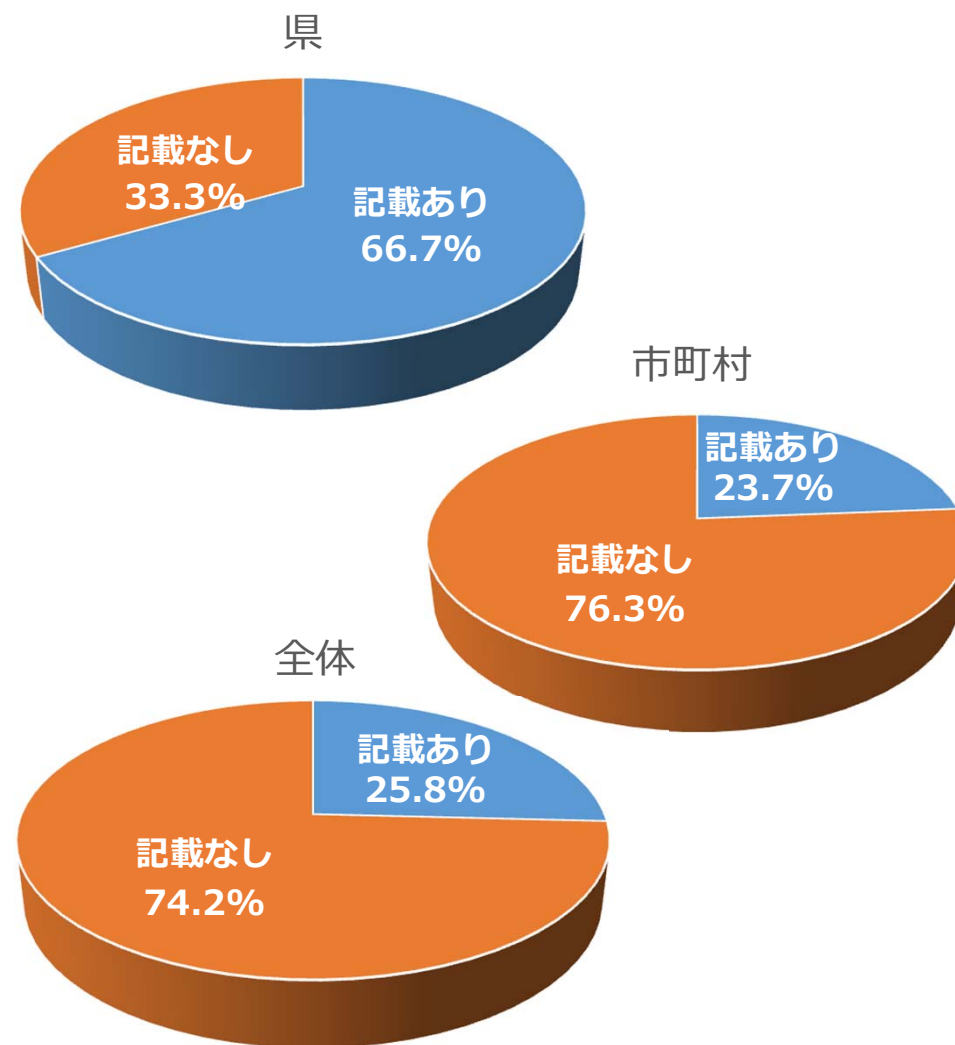
調査対象	回収数	男女共同参画計画策定数	策定率 (%)
県	3	3	100.0
市町村	84	59	70.2
岩手県	25	23	92.0
宮城県	27	17	63.0
福島県	32	19	59.4
全体	87	62	71.3



男女共同参画計画について

【Q14】 Q13で「1 策定した」又は「2 策定する予定」と回答した方にお聞きします。貴自治体の男女共同参画計画には、復興に関する記載はありますか。策定予定の場合は、分かる範囲でお答えください。

調査対象	男女共同参画計画	復興に関する記載あり	記載がある割合(%)
県	3	2	66.7
市町村	59	14	23.7
岩手県	23	6	26.1
宮城県	17	3	17.6
福島県	19	5	26.3
全体	62	16	25.8



【Q15】貴自治体の男女共同参画計画において、復興に関する特記すべき事項があれば、ご自由にご記入ください。

○ **現行の男女共同参画計画に復興・防災に関する記載あり**

- 男女共同参画審議会において復興の過程や防災分野に男女共同参画の視点を取り入れていくことが大変重要との意見が多く出され提言に盛り込まれた。
- 基本目標の一つとして掲げ、防災・復興における男女共同参画の推進を図る。

○ **次期男女共同参画計画に復興・防災に関して記載予定**

- 東日本大震災の経験を踏まえて防災における意思決定過程の場への女性の参画促進を記載。
- 被災地における男女の役割などについて追加事項を検討中。
- 復興における男女共同参画の推進についても記載する。
- 復興の過程で多様な意見を反映した取組を進めるとともに、復興の担い手としての女性の活躍と復興に向けた地域活動等に男女がバランスよく参画できる環境づくりを目指している。
- 町民の復興における男女共同参画の意識を調査した。

○ 男女共同参画計画と復興について（Q13～Q15の総括）

- ① 回答があった**87自治体**において、**62自治体**で男女共同参画計画が策定されている、あるいは、予定されている。その割合は**71.3%**である。
- ② 策定・策定予定の**62の男女共同参画計画**のうち、**16計画**において、復興に関わる記載がある。その割合は**25.8%**である。
- ③ 未記載の自治体において、次期男女共同参画計画に復興に関わる記載を行うと回答している自治体が存在する。

復興に向けた具体的な取組について

【Q16】復興まちづくりについて、男女共同参画の視点を反映した取組や何かご意見等がありましたらご自由にお書きください。また、外部の専門家（コンサルタント等）や団体（大学、企業、NPO等）と連携して実施した取組がありましたら、その詳細もご記入ください。

○ 講演やワークショップの実施

- ・ 男女共同参画の視点による防災や復興への取組が地域で進むよう、講演及びワークショップを住民を対象として実施。
- ・ NPOと連携してワークショップを開催。

○ 有識者・専門家の意見の聴取

- ・ 大学教授や自主防災組織・自治会等地域住民代表者等の意見。
- ・ 福島県男女共生センター職員をアドバイザーに任命。

○ 委員会構成への配慮

- ・ 自治会、消防団、PTA等から選出された住民代表を構成メンバーに。
- ・ 公益施設の建設に際し、子どもが企画段階から中心となり、保護者、地域住民、専門家の意見も取り入れながらデザイン。
- ・ 集団移転希望者によるまちづくり意見交換会を開催。
- ・ 復興に関するあらゆる審議の場への女性参画の推進・登用。

○ コンサルタント・大学・NPO等との連携

- ・ 町民と町が、外部コンサルタント、大学、各種団体等と連携。
- ・ 女性が働きやすいまちづくり等の検討について、NPOや女性団体と連携。
- ・ ママネットワーク創出事業において、NPO法人との連携事業や大学と連携した子ども・子育て調査等を実施。

復興に向けた具体的な取組について

【Q17】 災害公営住宅の整備について、男女共同参画の視点を反映した取組や何かご意見等がありましたらご自由にお書きください。また、外部の専門家（コンサルタント等）や団体（大学、企業、NPO等）と連携して実施した取組がありましたら、その詳細もご記入ください。

○ 入居者のニーズを反映

- ・ 将来の世帯構成の変化に対応するため、世帯構成等に合わせたタイプ別の住戸を設定した。
- ・ 高齢者や障害者等のニーズをある程度反映させた設計とした。
- ・ 高齢者や障害者世帯を対象とする専用の災害公営住宅を設置した。
- ・ 大学、NPO等による見守りや買物支援等への取り組みを促進。

○ 女性の意見の聴取

- ・ 女性が参画しやすい、会議などでも発言しやすいような環境を整える。
- ・ 集会所等の計画段階から女性の視点を取り入れる。

○ 子育て世代への配慮

- ・ 敷地内に児童遊園や公園・託児施設を設置するなど、子育て家庭に配慮した復興公営住宅を建設。
- ・ 福祉・子育ての観点から、子ども居場所づくりや保護者に対する相談・援助拠点整備を検討。
- ・ 計画の早期から女性を中心とする子育て世代の意見の聴取・反映。

復興に向けた具体的な取組について

【Q18】仮設住宅や災害公営住宅等での被災者の生活支援について、男女共同参画の視点を反映した取組や何かご意見等がありましたらご自由にお書きください。また、外部の専門家（コンサルタント等）や団体（大学、企業、NPO等）と連携して実施した取組がありましたら、その詳細もご記入ください。

○ 戸別訪問の実施

- ・ 男女で構成されるチームの生活支援相談員が、戸別訪問等を行い、居住者の相談に応じている。
- ・ 女性の仮設住宅居住者へ戸別訪問する際は、女性の担当者が訪問するよう配慮している。
- ・ 生活支援員等の専門職員の派遣は男女ペアにする等して同性によるニーズの聞き取り、把握に努めている。

○ 相談窓口の設置

- ・ 心と体の健康を重点に健康相談や健康講話を実施した。
- ・ 住民が孤立しがちな仮設住宅等においては、不安や悩み、女性への暴力などの相談窓口の周知を図る必要がある。

○ 子どもや高齢者等を支援するための場づくり

- ・ 未就学児の一時預かり、被災者児童、生徒の学習支援を行っている。
- ・ 高齢者向けに体操教室や認知症予防講座、歯科健康講座を実施している。
- ・ 交流会等は比較的女性の参加が多いので、遠慮しがちな独居男性に特に声掛けを実施している。

復興に向けた具体的な取組について

【Q19】他自治体から避難している人や他自治体へ避難している人への支援について、男女共同参画の視点を反映した取組や何かご意見等がありましたらご自由にお書きください。また、外部の専門家（コンサルタント等）や団体（大学、企業、NPO等）と連携して実施した取組がありましたら、その詳細もご記入ください。

【他自治体から避難している人への支援】

○ 行政サービスの提供、情報提供

- ・住民票の届出がなくとも、保育園の入園、小中学校への入学を可能としている。
- ・子育て支援等、行政の情報を広報誌等で届けている。

○ 補助金等の交付

- ・避難している被災者世帯が引越する際に要する経費に対し補助金を交付している。
- ・65歳以上の方のみの世帯で自動車を所有又していない方に被災者支援タクシー券を交付している。

○ 相談窓口・交流会等の設置

- ・生活支援相談員による戸別訪問を実施している。
- ・大学との連携による心理カウンセラーへの相談体制を整えている。
- ・地域住民との交流の機会を設けている。

【他自治体へ避難している人への支援】

○ 情報提供や電話相談の実施

- ・避難先の自治体や社協、支援センター等を通じて、または直接、広報誌等で復興情報等を提供している。
- ・毎月、復興定期便により、被災者に必要な情報提供をしており、その中で女性の就労支援講座や電話相談等に関する情報を提供している。
- ・住宅再建の意向確認などの際に、復興担当職員が電話による状況確認や相談に対応している。

○ 交流会の開催

- ・仮設住宅のフラガール団体が他自治体避難者を訪問し、踊りや歌などによる交流を実施した。
- ・あらゆる被災者同士が集う機会の創出のため、借上げ住宅入居者向けサロンを展開している。

【Q20】男女共同参画の視点からの復興に関して、ご自由にご記入ください。

○ 女性等の参画や意見の重要性

- 委員会等への女性構成員の参画拡大は必要ではあるが、女性団体等から女性の意見をより多く集めて反映することも効果的である。
- 自主防災組織等への女性の参加拡大が必要である。
- 復興事業においても、男女共同参画事業においても、男女それぞれの利点、個人の特技や専門性を最大限に活用し、社会的弱者を支援する仕組みを男女相互が理解して実行していくことが大事である。
- 復興に関わらず、意見集約にあたって女性の視点は大切であり、今後の組織設置においては、男女の構成割合を十分に考慮しなければならない。

○ 多様な人が活躍できる場づくりの支援

- 起業支援事業において、若者・女性への支援の重点化等を検討している。
- 少子高齢化、人口減少時代となり、子どもから高齢者までの多世代（老若男女）が交流、さらには活躍できる場づくりが必要である。
- 地方創生の総合戦略のなかでも女性やこどもに対する施策を重点事項として取り組むことにしており、女性やこどもが活躍できる環境を整備していくことが復興につながる。